

其ノ十 厚生省

一 職業紹介所ノ國營

イ 昭和十三年度中ニ國營職業紹介所ヲ約二〇〇ヶ所開設ノ見込ナリ 豫算 三、六七四、一九九圓

ロ 職業紹介所ノ聯絡統制ヲ圖ル爲本省ニ職業部ヲ新設シ（豫算

六一、八七〇圓）地方總ニ職業課ヲ一七ヶ所新設スルノ外既設ノ職業課及職業係ヲ充實セシム（豫算二〇三、四四〇圓）

二 國民登録制ノ實施準備

前記職業部ニ於テ國民登録制（醫師等ノ登録ヲ除ク）ノ實施準備ヲ爲ス

三 醫師等ノ職業能力申告及其ノ登録

イ 國家總動員法第二十一條ニ基ク勅令及省令ヲ制定シ醫師、齒科醫師、藥劑師、看護婦ノ職業能力申告及其ノ登録ヲ實施スル計登ナリ 豫算 八二、六五二圓

ロ 右ニ關シ七月一日ヨリ厚生省及道府縣ニ相當數ノ職員ヲ設置ス

ハ 登錄數ハ醫師五九、七〇六人、齒科醫師二一、〇六七人、藥劑師二六、七三二人、看護婦一一三、九八七人、計二二一、四九二人ノ豫定ナリ

四 軍專授護事業

イ 軍專扶助法施行ニ伴フ軍專扶助事業

豫算 五四、一九四、〇二五圓

ロ 軍人授護事業助成 豫算 一七、〇〇〇、〇〇〇圓

1 軍人授護事業助成 豫算 一〇、〇〇〇、〇〇〇圓

道府縣又ハ道府縣内ノ適當ナル軍專授護團體ヲシテ軍專扶助法ニ依ル扶助ノ及バザル部分ニ對スル授護事業ヲ施行セシメ之ニ對シ助成ヲ行フモノニシテ授護ノ方法、種類、程度ハ授護ヲ受クベキ者ノ狀況ニ應ジ宜シキニ從ヒテ定メシムルモノ

トス

2 召集解除者生業援護事業助成

豫算 七、〇〇〇、〇〇〇圓

道府縣ヲシテ召集解除又ハ除隊トナリタル歸郷軍人ヲシテ速ニ生業ニ復歸セシムル爲ノ援護事業ヲ行ハシメ之ニ對シ助成ヲ行フモノニシテ援護ノ方法ハ應召又ハ入營前ノ生業ニ復歸セシムルヲ本則トシ援護ノ種類ハ生業貸ノ給與及生活費ノ補給トス

ハ 軍事援護相談所設置助成

豫算 一、〇〇〇、〇〇〇圓

出征軍人ノ家族或遺族ノ身上及家事全般ニ關スル相談指導ヲ主トスル綜合的軍事援護相談所ヲ道府縣及市區町村ニ設置セシメ之ニ對シ助成ヲ行フモノナリ

ニ 戦歿者遺兒育英事業助成

豫算 七〇、〇〇〇圓

道府縣ヲシテ戰傷病死軍人軍屬ノ遺兒ニシテ學資乏シキ爲中等
教育ヲ受クルコト能ハザル者ニ對シ就學ノ便ヲ與ヘ必要ナル學
資ヲ給與セシムル專業ヲ行ハシメ之ニ對シ助成ヲ爲スモノナリ
五 傷痍軍人保護專業

外局トシテ傷兵保護院ヲ設ケ左記ノ傷兵保護對策ヲ實施ス

豫算 三五、三〇六、七二五圓

イ 療養專業 豫算約 二八、四〇〇、〇〇〇圓 (除事務費)

1 精神保養所、溫泉保養所、結核療養所ヲ全國適當ナル地ニ
三十數ヶ所建設シ經費又必要ノ際ハ之等ノ患者ヲ療養施設
ニ委託シ療養セシム

2 傷痍者ニシテ介護用具(手押車、寢蓆等ノ如キモノ)ヲ要
スル者ニ對シテハ之ヲ支給シ又醫療ヲ要スル者ニ對シテハ醫
療ヲ爲ス

ロ 職業再教育及職業保護事業

豫算約 三、〇〇〇、〇〇〇圓

1 職業再教育所ヲ建設シ直營ス

2 道府縣ニ建設費及經常費ヲ補助シテ職業再訓練所ヲ建設經營セシム

3 既設ノ職業再教育施設ニ補助ヲ爲シ設備ヲ擴張セシメ再教育者ヲ委託シ又ハ民間會社、工場、學校等ニ委託シテ再教育ヲ行フ

4 民間會社、工場等ニ於テ傷痍軍人ヲ使用スル爲ニ作業設備ヲ改善スル場合ニ補助ヲ爲ス

5 傷痍軍人職業顧問ヲ各府縣廳ニ配置シ職業ノ指導相談ヲ爲シ就職ノ斡旋ヲ爲ス

ハ 其ノ他 豫算約 一、五〇〇、〇〇〇圓

1 道府縣ニ國庫補助ヲ爲シ傷痍軍人ノ子弟及戰死者遺族等ノ

育英助成ヲ行ハシム

2 大日本傷痍軍人會ニ補助ヲ交付シ同會道府縣支部及其ノ分會ニ傷痍軍人身上相談所ヲ設置セシム

3 傷痍軍人保護團體ヲ特設シ之ニ對シ經費ノ補助ヲ爲シ傷痍軍人ノ生業助成事業並國家施設ノ補足的事業ヲ行ハシム

4 傷痍軍人ノ教化指導

5 傷痍軍人ニ關スル一般國民ノ指導教化

六 花柳病ノ豫防

イ 軍隊ト關係深キ重要地ニ於テ業續上花柳病傳播ノ虞アル職業ニ従事スル者ノ檢診治療ノ徹底ヲ期スル爲市其ノ他ノ公共團體ニ診療所ノ設置ヲ命ジ之ニ對シ助成ヲ爲サントス

豫算 三四三、六五四圓

ロ 應召軍人ニシテ除隊ノ際將來花柳病再發ノ虞アル者ハ軍當局ニ於テ居住地市町村長ニ對シ之ヲ通知シ無料ニテ完全ニ治療セ

檢算

11000000

シム

SP2